

京都大学エスノ3ジョウ



of the **S**tudents
by the **S**tudents
from **S**umoto

京都大学エスノ3ジョウ共同代表
高知大学地域協働学部 樋口萌香

団体説明



京都大学エスノ3ジョウ

2018年創設以来洲本市において様々な活動を展開する学生団体
現在は観光事業・教育事業・食べもの事業を中心に活動中

観光事業

各種パンフレットの作成、現地イベントへの参加

教育事業

すもとっ子無限大塾、京大キャンパスツアー

食べもの事業

ちよぼ汁の発信



協働パートナー相関図

B,CS

【企業】
株式会社Boccs



【大学生】
京都大学エスノ3ジョウ
(京大以外の大学生も多数)

【洲本市】
城下町洲本再生委員会
レトロこみち協同組合
洲本市愛育協合会 外町愛育班



事業期間



2022年度から2024年度（3年間・予定）

- ・ 2022年度 : 大学との連携による地域創生活動支援事業
- ・ 2023年度～ : ひょうご絆プロジェクト
(2023年度より (株) BoCSの協力)

昨年度の取り組み

城下町洲本の周遊観光を促す魅力発信

- ・ 地域イベントへの参加、地域住民との意見交換、現地見学
→ 周遊パンフレットの作成



今年度の取り組み



城下町洲本地域内外の新しい魅力創出・発信活動

①伝統料理「ちょぼ汁」の発信

（連携：外町愛育班、レトロこみち、小路谷地区農家ほか）

②歴史を活かしたまち歩き観光の促進

（連携：洲本高校社会部、城下町洲本再生委員会ほか）

③すもとっ子∞塾

（洲本市の中学校へ出前授業など）

伝統料理「ちよぼ汁」の発信



取り組み概要

- ・ちよぼ汁についての情報収集、現状把握、販売
- ・ちよぼ汁の作り方教室、紹介パンフレット作製



取り組みの現状

- ・小路谷地区ささげ豆(ちよぼ汁の材料)生産者さん訪問
- ・レトロな街歩きで販売(2回)
- ・地元の人にちよぼ汁についてインタビュー

今後に向けて

- ・パンフレットの作成に取り掛かる
- ・ちよぼ汁教室の対象者、ターゲット設定
- ・給食施設などヘアプローチ、食育に目を向ける



歴史を活かしたまち歩き観光の促進



取り組み概要

- ・城下町洲本周辺地域の歴史に注目したまち歩きパンフレット作成
- ・洲本高校社会部と共同して作成

取り組みの現状

- ・洲本市街地周辺の歴史に関する資料や情報の収集
- ・大学生による現地視察
- ・洲本高校社会部との意見交換、現地視察

今後に向けて

- ・パンフレットに入れる情報の選別
- ・洲本高校社会部との連携方針を定める
- ・パンフレットのデザイン作成



取り組みを通して



ちょぼ汁

- ・インターネット上の情報だけではわからないことがたくさんある
 - 実際にそこに住んできた人に会って、たくさん話を聞く
 - 聞いたこと、見たこと、知ったことを記録、発信していく重要性
- ・洲本の人のかさ、優しさを感じた

歴史

- ・歴史という視点から見ることでこれまで気づけなかった洲本のかさを発見できた
- ・大学生、高校生、再生委員会の方などそれぞれの視点により着目するポイントが異なる
 - ⇒それぞれの思いを活かしてパンフレットを完成させたい

活動を通して思うこと

- ・ 自分は地元というつながりがある
- ほかのメンバーへの尊敬、うれしさ
- ・ 補助金を取って活動することの負担
- 申請内容に沿わない活動がしにくい
- サークルの会費のみでのびのびと活動してみたい
- ・ 観光事業の停滞感



解決したい課題

- ・ 地域の担い手高齢化
- 城下町洲本および周辺地域（+中高大生）が連携・協働する
新しい活動体制を提案する

エスノ3ジョウとして



メンバーで淡路島にゆかりあるメンバーは数人
→サークルを通して淡路を行き来する

正直、地域創生がみんなの根底にあるわけではない？
淡路で活動するメンバーが地域の人に触れて温かさを感じてもらおう、いいところだなと思ってもらうことが重要だと思う。

何を目指すかどこを目指すかは、これを機にS3メンバーでも考えていくべき

by the **S**tudents

of the **S**tudents



from **S**umoto

京都大学エスノ3ジョウ